

## EtherCAT Technology Group、第一回 EtherCAT インターオペラビリティテスト ウィークを開催

**EtherCAT Technology Group (ETG)** は、第一回 **EtherCAT** インターオペラビリティテスト ウィークをオンラインで開催しました。一週間にもおよぶこのイベントの目的は、**EtherCAT** デバイス開発者がオンライン上で製品のインターオペラビリティを確認し **EtherCAT** 開発の実践的なノウハウを学ぶ場を作ることです。さらにデバイスメーカー間での知識交換の機会を提供しました。

世界各国から 75 名以上の登録があり、ETG 初の **EtherCAT** インターオペラビリティテスト ウィークは 2 月初旬に実施されました。**EtherCAT** コンフォーマンステストツール (CTT)、**EtherCAT** スレーブスタックコード (SSC)、**EtherCAT** スレーブ設定インタフェース (SCI)、**Safety-over-EtherCAT (FsoE)** の実装などをテーマとした **Q&A** セッションや多数のウェビナーで、参加者は **EtherCAT** 技術についての知識を深め、最新情報を入手することができます。また、デバイスメーカーは個別に **ETG** 技術スペシャリストと直接 **EtherCAT** 実装について意見交換を行い、開発、相互運用性、テストに関する未解決の疑問点を明らかにします。

このオンラインイベントの参加者からのフィードバックは大変好評でした。特に評価が高かったのは、多くのウェビナーは録画コンテンツではなくライブで行われたことです。**ETG** チームは一週間を通して参加者との一般的な交流だけでなく質問にも対応しました。イベント主催者は **EtherCAT** インターオペラビリティテスト ウィークについて次のように振り返ります。

「参加者の心に響く多彩なプログラムを組むことができました。大きな反響を得られたのは、メンバーの皆様との交流を常に大切にしてきたこと、そしてこのような困難な時期でもコミュニケーションがうまく機能したことの証だと思います。」

次回の **EtherCAT** インターオペラビリティテスト ウィークの計画はすでに開始し、地域ごとに展開する予定です。日程はこちらに [www.ethercat.org/events](http://www.ethercat.org/events) 掲載されます。

The EtherCAT Technology Group (ETG) は EtherCAT をオープン化し、テクノロジーの普及をはかるグローバル組織です。ETG の拠点は本部のあるドイツ、日本、アメリカ、中国、韓国にあり技術支援に力を入れています。2003 年に設立された ETG は、現在メンバ数は 6000 社、68 カ国からの参加社で構成されています。

EtherCAT は業界最速の産業用イーサネット技術であり、高性能、低コスト、使いやすさと柔軟なトポロジを特長としています。2003 年に発表後、国際標準規格としての認証を取得し、その後 2007 年に SEMI 規格の認証を取得しました。EtherCAT Technology Group が EtherCAT の継続的な開発と推進を担っています。

EtherCAT は、誰もが実装または使用することが許諾されているオープンな技術です。

詳細情報 <http://www.ethercat.org/jp>

## プレスコンタクト:

### **EtherCAT Technology Group**

Christiane Hammel  
Ostendstraße 196  
90482 Nuremberg  
Germany

Tel.: +49 (911) 5 40 56 226

Fax: +49 (911) 5 40 56 29

[press@ethercat.org](mailto:press@ethercat.org)

[www.ethercat.org/press](http://www.ethercat.org/press)